



二学期が終わります ~今学期もありがとうございました~

長かった二学期も、いよいよ学期末を迎えようとしています。木枯らしとはよく言ったもので、ここ数日の強い北風により、校庭のサクラやイチョウの木も、すっかり葉を落としてしまいました。雪混じりの北風に思わず身をすくめる日もあります。思わず「寒いね」という言葉が出てしまう日々ですが、休み時間になると一斉に運動場に駆け出していく児童の姿は相変わらずです。子どもは風の子とはよく言ったもので、そうした子どもたちの姿に、元気をもらっています。



先日、吉海リレーマラソンが久しぶりに開催され、駅伝部が参加しました。男子が1位と4位、女子が3位と大活躍でした。特に印象に残ったシーンを紹介します。石文化運動公園の周回コースは、終盤の野球場から陸上競技場入口にかけて登り坂になっています。他校の選手がそこでペースダウンする中、大三島小の選手は逆にぐいぐいと坂を登ってくるのです。登り坂でもスピードが落ちません。力強さ、たくましさを感じる一場面でした。

いよいよ2週間の冬休みが始まります。家庭や地域での行事なども、計画されていることでしょう。新年を機会に、何かを始めてみようという人もいるでしょうね。健康で充実した冬休みになることを期待しています。



人権教育参観日



校内持久走大会



シェイクアウト訓練

ソーシャルスキルを育てる

人は、他の人と関わりを欠かせない「社会」で生きています。ソーシャルスキルとは、人と関わる場面でふさわしい振る舞いができる能力です。そのため、別名「社会的スキル」とも呼ばれます。「挨拶」「聴き方」「質問の仕方」「言葉掛け」「マナーや作法」などが当てはまります。本校でも、子どもたちが中心となって朝の挨拶運動に取り組んでいます。先日、校舎の窓のクモの巣とりをしていた時のことです。通り掛かった児童が「ありがとうございます」と声を掛けてくれ、とても嬉しい気持ちになりました。このような相手のことを考えた言葉掛けも、大切なスキルの一つでしょう。年末年始は、家庭や地域で過ごす時間が多くなります。いつもは会えないような人と関わる機会ができるのも、この時期ならではのことで、子どもたちにとっては、ソーシャルスキルが育つ良い機会ではないでしょうか。



学校閉片日についてのお願い

土・日及び12/28~1/3は、日直をおいていません。緊急の連絡がありましたら、本校ホームページからお願いします。